



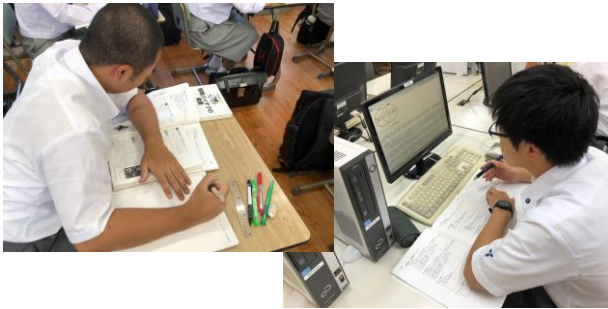
5月の探究活動の様子

鹿児島中央高校では、学校設定科目として1年生で「探究Ⅰ」と「探究基礎」、2年生で「探究Ⅱ」を実施しています。今回は、どのような取組が行われているか紹介しましょう。

探究Ⅰは、「課題研究の過程」を学びます。「課題を発見する」、「仮説を立てる」、「調査研究を行う」、「考察する」、「発表する」を実際に体験します。5月は興味のある学問について調査する「学問探究」を行いました。

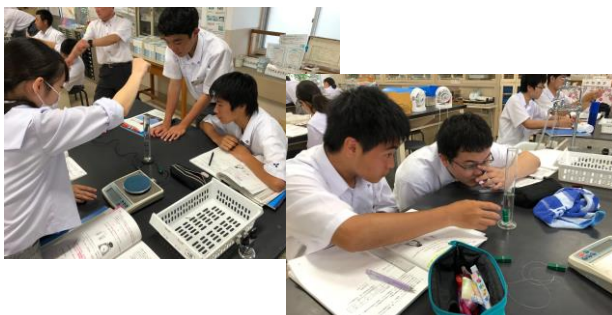


書籍、インターネットなどで調査をしている様子です。「どうやって調べるか」も自分で考えます。



探究基礎は、「課題研究に必要な技術」を学びます。「科学的な考え方」、「仮説の立て方」、「測定の方法」、「プレゼンテーションの方法」などを身につけます。

測定実験をしている様子です。どのようにすれば正確な計測ができるかを話し合います。先日習った有効数字も実際に計算で使います。



探究Ⅱは、「それぞれのテーマにそった課題研究」を行います。2学年には80班ほどの研究班があり、毎週2時間の研究や調査を行います。今は、7月にある「中間報告提出」に向け準備をしています。



発表会を目指せ！

探究活動で調査・研究した成果を、学校内外で行われる発表会へ出展しましょう。得られた成果のレベルが高くなればなるほど、県大会、全国大会、国際大会と発表する場も大きくなっていきます。高い目標を立てましょう。鹿児島中央高校のSSHは、生徒の発表会参加も支援していきます。

◎ 目標となる発表会（一部）

1 学年

- ・「学問探究」学年発表会
- ・「現代の課題を考える」学年発表会

2 学年

- ・校内中間発表会
- ・県SSH交流フェスタ
- ・九州大学アカデミックフェスティバル
- ・高校生国際シンポジウム(国際交流あり)
- ・日本学生科学賞(国際大会あり)
- ・高校生科学技術チャレンジ(国際大会あり)

